

平成23年松山への

推定観光客数571万1,900人

推定観光客数一覧表

種別	推定人数	対前年比
県外観光客【全体の7割】	399万8,400人	2.9%減
うち、外国人観光客	3万1,600人	19.0%減
観光施設の利用者		
道後温泉(本館・椿の湯)	108万2,600人	3.0%減
松山城ロープウェイ・リフト	96万1,200人	7.3%減
松山城天守閣	38万9,000人	4.5%減
坂の上の雲ミュージアム	16万9,300人	28.8%減
子規記念博物館	10万7,900人	13.3%減
二之丸史跡庭園	3万7,900人	1.2%増
鹿島渡船	3万7,700人	31.1%増
観光客の利用した交通機関		
自家用車	383万3,000人	微減
航空機	59万8,300人	8.7%減
貸し切りバス	50万8,300人	20.5%減
JR	44万8,000人	4.0%増
船舶	22万3,800人	0.4%減
郊外バス	10万500人	1.6%増
宿泊者		
道後温泉地区ホテル・旅館(道後温泉旅館組合調べ)	77万300人	3.9%減
愛媛ホテル協会加盟ホテル(愛媛ホテル協会調べ)	77万2,400人	1.7%減

平成23年に本市を訪れた推定観光客数は約571万1900人。22年に比べ約17万人(2.9%)減少。要因として、東日本大震災による旅行などの自粛、高速道路割引制度の廃止などが考えられます。主な推定人数などは左表のとおりです。観光客の推定消費額は、消費総額約633億1500万円(対前年比3.8%減)、土産購入などの1人平均消費金額は1万1085円と見込まれます。

お問い合わせは、観光産業振興課 ☎948-6556 ・ FAX934-1764

「中学生対象学習会」参加者募集

塾などの有償教育または放課後学習アシスタント活用支援事業を利用していない、市内在住で市・県民税所得割非課税世帯の中学生の学習を大学生らが支援します。

【日時】6月23日(平成25年3月末。毎週土曜日)の9時～16時

【会場】青少年センター(築山町)

【申し込み】6月15日(金)までに、直接または郵送で申込書(生活福祉総務課(市役所別館1階)・市ホームページ)にあり、〒790-8571生活福祉総務課(市役所別館1階)へ

※応募多数の場合は抽選

お問い合わせは、生活福祉総務課 ☎948-6397 ・ FAX934-2632

「誇れる」地域の宝 清水編 ~まちのいいところ~



種田山頭火が晩年を過ごした一草庵

松山城の北に位置する清水地区は、人口26986人、世帯数15999世帯(5月1日現在)。江戸時代に御幸寺山の麓は寺町、その南側が職人街とされ、戦後は一般住宅、また大学が近いことからアパート・マンションが建ち並び、人口が急増しました。

石手寺から護国神社、

寺町周辺を通り、姫原から北条に至るルートは「伊予山の辺のみち」として「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に登録されています。

護国神社から大川沿いに西へ行くと、漂泊の俳人種田山頭火が晩年を過ごした一草庵があります。

平成21年の周辺整備により、トイレ休憩所も備えられ、多くの人が訪れます。

さらに西に進んだ山の中ほどのロシア人墓地には、日露戦争後、捕虜として松山に収容され、ここで亡くなった多くのロシア人が埋葬されています。現在も地区の人々や勝山中学校の生徒が定期的に清掃を続け、美しく

保たれています。

ロシア人墓地近くの吉平屋敷跡と天徳寺境内には市の天然記念物に指定されている十六日桜があります。毎年旧正月の16日ごろに開花することから名付けられたといわれ、俳人小林一茶の「西国紀行」にも記され、俳人らの名所としても知られています。



日露友好の架け橋・ロシア人墓地



市政について野志市長(手前)と話す総務会役員

- 広報委員総務一覧** (敬称略)
- 会長 松原 重勝(清水)
- 副会長 福山 勝幸(生石)
- 増田 英俊(宮前)
- 会計・理事 藤井 康晃(湯築)
- 理事 丹下 正勝(石井東)

市民と行政を結ぶ 広報委員を改選

地域住民の声を行政に届けるとともに、市政に関する施策や広報事項の普及啓発のために積極的に活動を行うなど、市民参加のまちづくりの大きな原動力となっている広報委員。任期満了に伴う改選により、市広報委員総務会の会長に松原重勝さん(清水地区)、副会長に福山勝幸さん(生石地区)、増田英俊さん(宮前地区)が選出されました。任期は2年です。

- 総務 中矢嘉代子(味生)
- 監事 大高 重行(小野)
- 平岩 俊幸(北条)
- 三好 正紀(堀江)
- 山本 士人(由良)
- 森松 清美(余土)
- 白石 仁男(雄郡)
- 垣本 隆生(八坂)
- 吉岡 権右(道後)
- 吉田 弘(伊予)
- 田内 忠一(五明)
- 松田 健二(日浦)
- 曾根 公夫(湯山)
- 藤原 俊彦(桑原)
- 三好 俊吾(久米)
- 好永 郁夫(浮穴)
- 林 一孝(石井西)
- 三好 俊彦(久谷)
- 新山 忠勝(中島)
- 小池 昭秀(和氣)
- 横江 八郎(久枝)
- 小川 重仁(潮見)
- 忽那 祐三(浅海)
- 山崎 久生(立岩)
- 長野 佳彦(難波)
- 渡部 敏久(正岡)
- 渡部 秀司(河野)
- 幸平(粟井)
- 正岡 邦雄(番町)
- 白形 洋(東雲)
- 谷川 和徳(素鷲)
- 川崎 正勝(新玉)
- 美馬 安昭(味酒)
- 松木 清(垣生)
- 寺田 勝明(三津浜)
- 坂本 文彦(高浜)
- 山田 陽(泊)
- 新山 忠勝(中島)
- 昭秀(和氣)
- 八郎(久枝)
- 重仁(潮見)
- 祐三(浅海)
- 久生(立岩)
- 佳彦(難波)
- 敏久(正岡)
- 秀司(河野)
- 幸平(粟井)

学んで指導 応急手当で

「応急手当普及員養成講座」受講生募集

救命率を向上するため、応急手当を指導する資格者(応急手当普及員)の養成講座を開催します。

【概要】3日間の講座を連続受講した人に「応急手当普及員認定証」を交付。資格取得後は「市民救急サポーター」に登録(任意)し、救急隊員とともに応急手当を指導

【日時】①7月4日(水)～6日(金) ②8月13日(月)～15日(水) ③9月24日(月)～26日(水) ④10月22日(月)～24日(水) ⑤11月26日(月)～28日(水)、各回9時～17時

【会場】市保健所・消防合同庁舎(萱町六丁目)①6階大会議室②⑤5階救命講習室

【対象】市内に在住または通勤する応急手当指導に興味のある人

【定員】各回20人(先着順)

【料金】無料

【申し込み】6月1日(金)～10月31日(水)(土・日・祝日を除く)8時30分～17時に、電話で消防課へ

※各回、前日まで受け付け可能ですが、先着順のため、お早めにお申し込みください

お問い合わせは、消防防課 ☎926-9227 ・ FAX926-9188

清水地区 タウンミーティング No.22

地域で市長と話そう!

4月27日開催・清水公民館・参加者112人

住民の声

・教育施設が多い地区で、若者も多い元気なまちです

・ロシア人墓地や一草庵など、文化財が多い文化のまちです

・ごみの分別について、もっと市から指導してほしい

・公民館図書購入費用を少しでも多く配分してほしい

・子どもの自転車マナーについて、学校で指導してほしい

・子どもと高齢者が気軽に触れ合う機会をつくってほしい

※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948-6383 ・ FAX934-3157